

備考	争議發生ノ事業場名	船屋郡志免村大字田富日本鑛業株式會社船屋支店		生產品類	石炭採掘
	労働者總數	男	女	計	
	争議發生ノ年月日	八月二十四日			
解決事項ノ要点	争議發生ノ動機又ハ誘因	各坑之比シ賃銀低下ナルヲ以テ賃銀値上要求ヲ十ニ依ル 一 一西四十才ヲ六十才トスルコト 二 解雇手當百五十日分支給 三 賃銀一ヶ月四回支拂ヒコト 四 木夕撒キ賃銀復活 外三件			
備考	解決事項ノ要点	争議團體ハ勝算見込ナキヲ悟リ且ツ二十九日午後五時迄復岐サレ者ニ對シテハ解雇通知云々アリ遂ニ無條件ニテ復岐入 應接 日本石炭坑夫組合船屋支部			

備	争議發生ノ事業場名	門田市田ノ浦新開平木造船所外七ヶ所		生產品類	造船
	労働者總數	男	女	計	
	争議發生ノ年月日	八月二十四日			
解決事項ノ要点	争議發生ノ動機又ハ誘因	本月六日平木造船所争議ニ際シ値下案撤回外一件ノ條件付十三ヨリ一應解決セルモ其ノ條件不履行ニ依リ船工會員一蹴起ニ依ル 一 労働時間短縮(十時間制)但シ休憩時間ヲ含ム 二 最低賃銀一円十才トスルコト 三 成ルベク失業者ヲ出サザルコト 四 雨天作業場ノ設置 一 八承認人 二 労働賃銀最高一円七十才普通一円六十五才最低一円五十才 三 可及的解雇者ヲ出サザルコト 四 争議費用小シテ事業主ヨリ金二封ヲ提供 外一件			
備	解決事項ノ要点	本件ハ造船業組合トシテ争議ヲ敢行スルモノニ付争議期間 要求條項 解決事項等同一ナルモノナリ 一 伊津見造船所 男十五名 中争議参加一三名 二 小川造船所 男四名 中男四名 三 邑本造船所 男六名 中男五名			